

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 11 月 24 日 (2005.11.24)

【公開番号】特開 2000-123164 (P2000-123164A)
【公開日】平成 12 年 4 月 28 日 (2000.4.28)
【出願番号】特願 平 10-297284
【国際特許分類第 7 版】
G 0 6 T 5/00
G 0 6 T 7/00
【F I】
G 0 6 F 15/68 3 1 0 A
G 0 6 F 15/70 3 1 0

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 9 月 21 日 (2005.9.21)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像の特性を判別する特性判別工程と、該画像の彩度情報を算出する彩度算出工程と、該画像の彩度を変換するためのパラメータを、前記特性判別工程において判別された特性に応じて設定するパラメータ設定工程と、該パラメータに基づいて前記画像の彩度を変換する彩度変換工程と、を有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 2】

前記特性判別工程においては、前記画像が複数の属性のいずれに属するかを判別することを特徴とする請求項 1 記載の画像処理方法。

【請求項 3】

前記属性は、画像の色属性であることを特徴とする請求項 2 記載の画像処理方法。

【請求項 4】

前記パラメータ設定工程においては、前記画像内において当該属性の示す色の彩度が、属性毎に予め設定された彩度値に変換されるように前記パラメータを設定することを特徴とする請求項 2 記載の画像処理方法。

【請求項 5】

前記特性判別工程においては、前記画像を複数のブロックに分割し、該ブロック毎に属性を判別することを特徴とする請求項 2 記載の画像処理方法。

【請求項 6】

前記パラメータ設定工程においては、前記画像の低彩度側と高彩度側のそれぞれに対して前記パラメータを設定することを特徴とする請求項 1 記載の画像処理方法。

【請求項 7】

画像処理のプログラムコードが記録された記録媒体であって、該プログラムコードは、画像の特性を判別する特性判別工程のコードと、該画像の彩度情報を算出する彩度算出工程のコードと、該画像の彩度を変換するためのパラメータを、前記特性判別工程において判別された特性に応じて設定するパラメータ設定工程のコードと、該パラメータに基づいて前記画像の彩度を変換する彩度変換工程のコードと、を含むことを特徴とする記録媒体。

【請求項 8】

画像の特性を判別する特性判別手段と、該画像の彩度情報を算出する彩度算出手段と、該画像の彩度を変換するためのパラメータを、前記特性判別手段において判別された特性に応じて設定するパラメータ設定手段と、該パラメータに基づいて前記画像の彩度を変換する彩度変換手段と、を有することを特徴とする画像処理装置。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

【課題を解決するための手段】

本発明の目的を達成するために、例えば、本発明の画像処理方法は以下の構成を備える。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

即ち、画像の特性を判別する特性判別工程と、該画像の彩度情報を算出する彩度算出工程と、該画像の彩度を変換するためのパラメータを、前記特性判別工程において判別された特性に応じて設定するパラメータ設定工程と、該パラメータに基づいて前記画像の彩度を変換する彩度変換工程と、を有することを特徴とする。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１０】

本発明の目的を達成するために、例えば、本発明の記憶媒体は以下の構成を備える。

即ち、画像処理のプログラムコードが記録された記録媒体であって、該プログラムコードは、画像の特性を判別する特性判別工程のコードと、該画像の彩度情報を算出する彩度算出工程のコードと、該画像の彩度を変換するためのパラメータを、前記特性判別工程において判別された特性に応じて設定するパラメータ設定工程のコードと、該パラメータに基づいて前記画像の彩度を変換する彩度変換工程のコードと、を含むことを特徴とする。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

本発明の目的を達成するために、例えば、本発明の画像処理装置は以下の構成を備える。

即ち、画像の特性を判別する特性判別手段と、該画像の彩度情報を算出する彩度算出手段と、該画像の彩度を変換するためのパラメータを、前記特性判別手段において判別された特性に応じて設定するパラメータ設定手段と、該パラメータに基づいて前記画像の彩度を変換する彩度変換手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】削除
【補正の内容】